

2012 年度～2018 年度以降入学者

- ・卒業するためには（2017 年度～2018 年度入学者）
- ・卒業するためには（2012 年度～2016 年度入学者）
- ・進級するためには
- ・履修可能単位数

2017 年度～2018 年度入学者が卒業するためには

経営学部を卒業し、学士（経営学）の学位を得るために在学年限内に ILAC 科目、専門教育科目、連環科目について下記の単位規程を満たさなければなりません。1 単位でも不足したり、間違いがあると卒業できませんので注意してください。

<ILAC 科目 4 群の履修パターンがパターン A またはパターン B の学生>

区分・系列			単位規程									
			経営学科	経営戦略学科	市場経営学科	系列ごと単位規程と 下記要件を 同時に満たすこと						
ILAC ハイヤーラック科目	100番台	基盤科目	0 群	選択		22 単位以上						
			1 群	4 単位以上								
			2 群	4 単位以上								
			3 群	4 単位以上								
			5 群	2 単位以上 4 単位まで								
	200番台	外国語科目	英語	4 単位								
			諸外国語	4 単位								
		リベラルアーツ科目	0 群	選択								
			1 群	2 単位以上								
			2 群	2 単位以上								
	専門教育科目	4 群	3 群	2 単位以上								
			4 群	選択								
			5 群	選択								
		外国語科目	諸外国語	2 単位								
			英語または諸外国語（※注 1）	2 単位以上								
			選択科目（英語・諸外国語）	選択								
連環科目	専門基礎科目 A 群		8 単位以上			88 単位以上						
	専門基礎科目 B 群		12 単位以上									
	経営学科専門科目		16 単位以上	選択	選択							
	経営戦略学科専門科目		選択	16 単位以上	選択							
	市場経営学科専門科目		選択	選択	16 単位以上							
	外国語経営学科科目		選択（ただし、最高 16 単位まで）									
	キャリアプログラム科目（※注 2）		選択									
	特殊講義											
	演習（※注 3）											
	情報関係科目											
卒業所要単位合計 132 単位以上（※注 4 参照）												

3 年次修了までに卒業所要単位を修得していても、4 年次に 8 単位以上（教職・資格科目は除く）を修得しなければ卒業することはできません（早期卒業は除く）。（※注 5 参照）

※注 1 「英語」または「諸外国語（入学時に選択した言語です。変更はできません。）」のどちらかを選択します。

詳細は P. 学部一(33) を参照してください。

※注 2 キャリアプログラム科目の SA 認定科目は、16 単位以下です。詳細については、P. 学部一(63) を参照してください。

※注 3 演習の単位については P. 学部一(46)、(47) を参照してください。

※注 4 休学中の者の単位および進級、卒業の扱いについては、市ヶ谷共通項目を参照してください。

※注 5 留学、休学、または留級などで 4 年次に複数年在籍した場合、4 年次であったときに修得した単位が年度をまたいでも合計 8 単位以上あれば、「4 年次で 8 単位以上」の卒業要件を満たします。

<ILAC 科目 4 群の履修パターンが留学生パターンの学生>

区分・系列			単位規程							
			経営学科	経営戦略学科	市場経営学科	系列ごと単位規程と下記要件を同時に満たすこと				
I L A C A I R A C 科 目	100 番台	基盤科目 外国語科目 リベラルアーツ科目 外国語科目	0 群	選択						
			1 群	4 単位以上		14 単位以上				
			2 群	4 単位以上						
			3 群	4 単位以上						
			5 群	2 単位以上 4 単位まで		22 単位以上				
	200 番台		日本語	4 単位						
			英語または諸外国語	4 単位						
			0 群	選択		6 単位以上				
			1 群	2 単位以上						
			2 群	2 単位以上						
			3 群	2 単位以上						
			4 群	選択		10 単位以上				
			5 群	選択						
			日本語	4 単位						
			選択科目(英語・諸外国語)	選択						
専門教育科目	専門基礎科目 A 群			8 単位以上						
	専門基礎科目 B 群			12 単位以上						
	経営学科専門科目			16 単位以上	選択	選択				
	経営戦略学科専門科目			選択	16 単位以上	選択				
	市場経営学科専門科目			選択	選択	16 単位以上				
	外国語経営学科目			選択(ただし、最高 16 単位まで)						
	キャリアプログラム科目(※注 1)			選択						
	特殊講義									
連環科目	演習(※注 2)									
	情報関係科目			4 単位以上 (ただし、最高 20 単位まで)						
	法律関係科目									
	総合科目									
	公開科目									
卒業所要単位合計 132 単位以上(※注 3 参照)										

3 年次修了までに卒業所要単位を修得していても、4 年次に 8 単位以上(教職・資格科目は除く)を修得しなければ卒業することはできません(早期卒業は除く)。(※注 4 参照)

※注 1 キャリアプログラム科目の SA 認定科目は、16 単位以下です。詳細については、P. 学部一(63) を参照してください。

※注 2 演習の単位については P. 学部一(46)、(47) を参照してください。

※注 3 休学中の者の単位および進級、卒業の扱いについては、市ヶ谷共通項目を参照してください。

※注 4 留学、休学、または留級などで 4 年次に複数年在籍した場合、4 年次であったときに修得した単位が年度をまたいでも合計 8 単位以上あれば、「4 年次で 8 単位以上」の卒業要件を満たします。

2012 年度～2016 年度入学者が卒業するためには

経営学部を卒業し、学士（経営学）の学位を得るために在学年限内に市ヶ谷基礎科目、専門教育科目、連環科目について下記の単位規程を満たさなければなりません。1 単位でも不足したり、間違があると卒業できませんので注意してください。

区分・系列	単位規定				
	経営学科	経営戦略学科	市場経営学科	系列ごと単位規定と下記要件を同時に満たすこと	
市ヶ谷基礎科目	0 群	選択		44 単位以上	
	1 群	4 単位以上			
	2 群	4 単位以上			
	3 群	4 単位以上			
	4 群	10 単位以上（※注 1 参照）			
	5 群	2 単位以上 4 単位まで			
専門教育科目	専門基礎科目 A 群	8 単位以上		68 単位以上	
	専門基礎科目 B 群	12 単位以上			
	経営学科専門科目	16 単位以上	選択		
	経営戦略学科専門科目	選択	16 単位以上		
	市場経営学科専門科目	選択	選択		
	外国語経営学科科目	選択（ただし、最高 16 単位まで）			
	キャリアプログラム科目（※注 2）	選択			
	特殊講義				
	演習（※注 3）				
	情報関係科目				
連環科目	法律関係科目	4 単位以上 (ただし、最高 20 単位まで)			
	総合科目				
	公開科目				
	交換留学生受け入れプログラム				
	グローバル・オープン科目				
	グローバル教育センター設置科目				
卒業所要単位合計 132 単位以上（※注 4 参照）					

3 年次修了までに卒業所要単位を修得していても、4 年次に 8 単位以上（教職・資格科目は除く）を修得しなければ卒業することはできません（早期卒業は除く）。（※注 5 参照）

※注 1 市ヶ谷基礎科目 4 群（外国語科目）は以下の履修パターンを同時に満たしてください。また、履修する科目名にも指定があります（P. 学部一(40) 以降パターン別の履修方法を参照）。それ以外で 10 単位修得しても卒業所要単位を満たしたことにはなりませんので注意してください。入学時に選択したパターンは変更することはできません。

	パターン①	パターン②	パターン③	留学生パターン①	英語を母語とする国からの留学生
英 語	4 单位	2 单位	0 单位	英語	2 单位
諸外国語	6 单位	8 单位	10 单位	日本語	8 单位
合 計	10 单位	10 单位	10 单位	合計	10 单位

※注 2 キャリアプログラム科目の SA 認定科目は、16 単位以下です。詳細については、P. 学部一(63) を参照してください。

※注 3 演習の単位については P. 学部一(46)、(47) を参照してください。

※注 4 休学中の者の単位および進級、卒業の扱いについては、市ヶ谷共通項目を参照してください。

※注 5 留学、休学、または留級などで 4 年次に複数年在籍した場合、4 年次であったときに修得した単位が年度をまたいでも合計 8 単位以上あれば、「4 年次で 8 単位以上」の卒業要件を満たします。

● 2012 年度～2018 年度入学者が進級するためには ●

経営学部において、進級するためには、各年次ごとに下記の単位規程を満たさなければなりません。
1 単位でも不足したり、間違いがあると進級できないので注意してください。

進級年次	単位規程
1 年次から 2 年次へ	第 1 年次に通算して 1 年以上在学し、20 単位以上 (ILAC 科目/市ヶ谷基礎科目、SSI 科目、専門教育科目、連環科目を問わず) 修得していること。
2 年次から 3 年次へ	(1) 第 2 年次に通算して 1 年以上在学し、8 単位以上 (ILAC 科目/市ヶ谷基礎科目、SSI 科目、専門教育科目、連環科目を問わず) 修得していること。 (2) (1) の単位を含め 48 単位以上 (ILAC 科目/市ヶ谷基礎科目、SSI 科目、専門教育科目、連環科目を問わず) 修得していること。
3 年次から 4 年次へ	(1) 第 3 年次に通算して 1 年以上在学し、8 単位以上 (ILAC 科目/市ヶ谷基礎科目、SSI 科目、専門教育科目、連環科目を問わず) 修得していること。 (2) ILAC 科目/市ヶ谷基礎科目のうち 4 群 (外国語科目) 及び 5 群 (保健体育科目) の卒業所要単位を満たしていること。 (3) (1) と (2) の単位を含め 90 単位以上 (ILAC 科目/市ヶ谷基礎科目、SSI 科目、専門教育科目、連環科目を問わず) 修得していること。

(注 1) 上記単位には教職・資格関係科目は含みません。

(注 2) 進級は学年初め (4 月 1 日) を以って行います。

進級に関する規程

第1条	第 1 年次から第 2 年次へ進級する者は、基礎科目※注 ¹ 、SSI 科目、専門教育科目、連環科目を問わず 20 単位以上を修得しなければならない。
第2条	第 2 年次から第 3 年次に進級する者は、第 2 年次修了までに次の単位を修得しなければならない。 (1) 基礎科目※注 ¹ 、SSI 科目、専門教育科目、連環科目を問わず 48 単位以上。 (2) 基礎科目※注 ¹ 、SSI 科目、専門教育科目、連環科目を問わず、2 年次に 8 単位以上。
第3条	第 3 年次から第 4 年次に進級する者は、第 3 年次修了までに次の単位を修得しなければならない。 (1) 基礎科目※注 ¹ のうち 4 群 (外国語科目) 及び 5 群 (保健体育科目) の卒業所要単位。 (2) 前号の単位を含め、基礎科目※注 ¹ 、SSI 科目、専門教育科目、連環科目を問わず 90 単位以上。 (3) 基礎科目※注 ¹ 、SSI 科目、専門教育科目、連環科目を問わず、3 年次に 8 単位以上。
第4条	前条における不足単位数がある場合は、次により第 3 年次の当該年度末に再試験を受けることができる。(※下記注 2 を参照) (1) 基礎科目※注 ¹ と専門教育科目、連環科目をあわせて 2 科目まで (実験・実習・実技・演習科目を除く)。
第5条	第 4 年次においては、8 単位以上を修得しなければならない。また、第 3 年次修了までに卒業所要単位を満たしている場合も同じ扱いとする。

(注 1) 基礎科目は、2016 年度以前入学者は市ヶ谷基礎科目、2017 年度～2018 年度入学者は ILAC 科目を指します。

(注 2) 第 4 条の再試験の対象となる具体的な科目は P. 学部-(71) を参照してください。

● 2012 年度～2018 年度入学者 履修可能単位数 ●

教職・資格科目を履修しない場合 (1 ~ 4 年次)

通年科目	+	春学期 科目	+	秋学期 科目	\leq	年間
		28 単位 以下		28 単位 以下		49 単位(*)

教職・資格科目を履修する場合 (1 年次)

通年科目	+	春学期 科目	+	秋学期 科目	\leq	年間	+	教職 科目	+	資格 科目	\leq	65 单位
		28 単位 以下		28 单位 以下		49 单位(*)		16 单位 以下		上限なし		

教職・資格科目を履修する場合 (2~4 年次)

通年科目	+	春学期 科目	+	秋学期 科目	\leq	年間	+	教職 科目	+	資格 科目	\leq	72 单位
		28 单位 以下		28 单位 以下		49 单位(*)		上限なし		上限なし		

- ・留級生も上記の履修可能単位数の制限が適用されます。
- ・(*)について、前年度までの累積 GPA が 3.0 以上の学生は、60 単位までの履修を認めます。

MEMO

履修登録の前に